



[候補者向け]

北海道大学アンバサダー・パートナー  
活動ガイド

<担当>

北海道大学総務企画部広報課

TEL: +81(0)11-706-2187

Email: huap@oia.hokudai.ac.jp

平素より北海道大学の教育・研究活動に対し、ご理解ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。北海道大学は2016年4月より「北海道大学アンバサダー・パートナー制度」の運用を開始いたしました。

本制度は主に、

- [1] 海外での北海道大学コミュニティの発展や活性化のために中心的な役割を担い、その拡大・拡充にご協力いただくこと
- [2] 北海道大学の教育・研究活動の一層の充実のため、お住まいの国や地域を中心として、世界各地での広報活動等をご支援いただくこと

を目的に、「世界各地で活躍する本学の同窓生」や「教育・研究活動を通じて本学教員等と深い交流があり、強い親近感を感じていただいている方々」に、『中心的なリーダーとしての役割が期待される北海道大学アンバサダー』（任期3年、再任有り）もしくは『より機動的な役割を担う北海道大学パートナー』（任期無し）を委嘱し、ボランティアとして協力をお願いするものです。

この「活動ガイド」では、皆様が北海道大学アンバサダー・パートナーの候補者として推薦を検討するにあたり「期待される役割や主な依頼内容」ならびに「制度運営に係るお願い」についてご案内します。どうぞ最後までご一読のうえ、受嘱について前向きにご検討ください。

## 1. 期待される役割と主な依頼内容について

- ① 英語、母国語またはその他の言語による本学の国際プログラム等についての情報拡散（HP、SNS、メーリングリストの利用、パンフレット配布等）
- ② 居住国・地域より本学へ留学を希望する学生、もしくは本学から居住国・地域へ留学・インターンシップを希望する学生に対する情報提供等の支援
- ③ 本学関係者が居住国・地域を訪れる際の連絡調整及び情報提供等の支援
- ④ 居住国・地域における同窓会設立支援もしくは既存の同窓会に所属しての各種交流活動推進
- ⑤ 本学学生及び教員と皆様が関係する教育・研究機関等との研究連携拡大支援
- ⑥ 居住国・地域における国際インターンシップ先等の開拓支援（所属先を含む）
- ⑦ 居住国・地域における大学説明会等、各種イベントにおけるサポート
- ⑧ 本学の教育・研究活動をご支援いただける篤志家および現地企業等の紹介
- ⑨ その他、本学国際広報に関わる各種案件への支援・協力 等

以上全ての活動において、本学関係部局、海外オフィス、校友会エルム事務局、そして総務企画部広報課北海道大学アンバサダー・パートナー制度担当は、北海道大学アンバサダー・パートナーの皆様と連絡調整を密にし、情報連携しながら協働いたします。なお、いずれのシーンにおいても、北海道大学アンバサダー・パートナー制度担当は連絡調整窓口として北海道大学アンバサダー・パートナーをサポートするとともに、必要な情報提供に努めます。

## 北海道大学アンバサダー・パートナー活動事例

- 同窓会設立を視野に入れて同窓生名簿の作成に着手した
- 北海道大学のリエゾンオフィス設立を支援し、責任教員として着任した
- 同窓生の就学及び就職に関するコンサルティングを行った
- 学会や講演会等で北海道大学について紹介した
- 所属大学のHPを利用して北海道大学より依頼のあった情報拡散に協力した
- 北海道大学からの訪問団が所属大学を訪れる際のコーディネートを行った
- 出張などの際に大学、研究機関、及び、企業等を訪問し、北海道大学のプログラムや国際戦略等について紹介した（パンフレット等の配布も含む）
- メーリングリストや SNS を利用して北海道大学より依頼のあった情報拡散に協力した
- 主に同窓生を対象として SNS にグループを作成した
- 「北海道大学アンバサダー・パートナー委嘱式」の開催支援を行った
- 同窓会設立支援会合の開催支援（会場手配、メール連絡等）を行った
- 自らの研究室所属の優秀な学生を北海道大学の共同研究室へ紹介し、奨学金（競争的資金）の取得も含めて留学をサポートした
- 所属大学において北海道大学との将来的な協働について提案した
- 北海道大学関係者と将来的な協働について協議した
- QS 大学ランキングアンケートの回答者として登録後、回答者に選ばれたのでアンケートに協力した
- 他大学に所属する北海道大学同窓生と共同で研究プロジェクトを企画し、MoUの締結・政府系競争的資金の獲得と協働し研究プロジェクトを開始できた
- 北海道大学の共同研究者を所属大学に招き、講演やラボセッションを行った
- 自らが中心となり同窓会主催の留学セミナーを企画・開催した
- 自らが中心となり北海道大学とジョイントディグリープログラムやラーニングサテライトプログラムのための MoU を締結し、プログラムを開始した
- 居住国で開催の留学フェアにおける北海道大学ブースに立ち、来場する学生たちに母国語で北海道大学について説明を行った
- 所属する事業所にて国際インターンシップ生を受入れるとともに、日本人同窓生と居住国元留学生同窓生合同の懇親会を開催した
- 北海道サマーインスティテュートに講師として参加すると同時に、門下生の参加を促した
- 北海道大学より帰国した元留学生や、これから留学に出発する留学生を集め懇親会を主催し、情報交換に努めた
- 居住国の日系人コミュニティーで留学生リクルーティング冊子を配布した
- 自らの名を冠した基金を設立し、寄附を行った

## 2. 制度運営に係るお願い

### ① 活動報告書（年次）の提出

毎年度末（3月中旬を予定）、1年間にご協力いただいた内容を取りまとめた「活動報告書」の提出をお願いしています。

この活動報告書は、文部科学省等から求められる各種報告書の元資料となる他、本学が皆さまに如何に支えられているのかを学内外に周知するための広報資源として、今後北海道大学アンバサダー・パートナーの皆様とどのように協働していくかの検討材料として、本学に対するご要望をいただく機会として活用いたします。

同時に、北海道大学アンバサダー・パートナーの連絡先情報データベースを最新の内容に更新するための各種更新情報連絡の機会として、また、任期の無い北海道大学パートナーの皆様においては次年度の活動継続意思確認書として活用されます。

### ② 基本情報公開および取材協力

本学および本制度広報の一環として、北海道大学アンバサダー・パートナー制度公式 Web サイトにおける基本情報（お名前、居住地域、現職、顔写真）の公開をお願いしています（但し、顔写真については任意）。

また、同 Web サイトの「News & Reports」ページ記事のための取材・写真撮影や記事校正や、北海道大学マガジン“リテラポプリ”の「アンバサダー・パートナー通信」ページへの寄稿（メールによるインタビュー回答と写真データの提供、記事校正等）をお願いすることがあります。何卒ご協力をお願いいたします。

本学は北海道大学アンバサダー・パートナーの皆さまとの

関係性を大切に育てていきたいと考えております。

どうぞ、受嘱について前向きにご検討いただけますよう

よろしくお願い申し上げます。